

## 第 1 1 回産業福祉常任委員会会議録

平成 2 3 年 1 0 月 1 1 日 ( 火 )

開 会 午後 2 時 5 0 分

閉 会 午後 3 時 1 0 分

---

### 会議に付した事件

#### 1 . 町からの協議・報告事項について

産業課

農林水産直売・食材提供供給施設 ( 道の駅パパスランドさつつる ) 基本計画 ( 案 ) について

#### 2 . 次回委員会の開催について

#### 3 . その他

---

### 出席委員 ( 7 名 )

委員長 村 島 健 二

副委員長 澤 田 伸 幸

委 員 田 中 誠

委 員 加 藤 健 次

委 員 勝 又 武 司

委 員 池 下 昇

委 員 前 中 康 男

議 長 村 尾 富 造

---

欠席委員 なし

---

### 説明のため出席した者の職氏名

産業課長 齊藤 敏美

商工観光・林政 G 総括主査 進藤 和久

---

### 職務のため出席した者の職氏名

事務局長 柏 木 繁 延

---

### 開会の宣告

#### 委員長

第 1 1 回産業福祉常任委員会を始めます。

---

## 村島委員長

1、町からの協議・報告事項について、産業課から説明をお願いします。

## 産業課長

農林水産直売・食材提供供給施設（道の駅パサランドさつつる）基本計画（案）について、説明させていただきます。道の駅パサランドさつつるの平面図につきましては、8月18日開催の産業福祉常任委員会で協議を願ったところではありますが、より使い勝手が良い施設として一部変更いたしましたので、2ページの平面図で変更箇所について説明をさせていただきます。風除室を入った左側に休憩室を配置し、宴会などには2部屋に仕切れるようにしておりましたが、宴会についてはレストランの方で行う方が配膳などに使い勝手が良いことから、展示コーナーや物入れ、自販機スペースを廃止し、休憩室は当初よりも小さくいたしました。次に、お風呂の低温槽に打たせ湯を設置いたしました。次に、図面の右端のレストランでございますが、当初は10卓40人のワンフロアでしたが、中央で仕切れるようにして、普段はオープンにしてレストランとして利用し、宴会などが入った場合には仕切って利用できるようにいたしました。次に、テイクアウトコーナーと実演コーナーを配置いたしました。テイクアウトコーナーにつきましては、観光客や旅行された方がちょっと立ち寄り、早々に次の目的地に移動される際などに、飲み物やハンバーガー、おにぎり等を買求めることができる便利なコーナーでございます。また、この施設は国の交付金が約1億5千万入ることから、交付金の目的でもあります地場産品を活用した食料提供供給施設としての実演コーナースペースを配置いたしました。次に足湯でございますが、当初は玄関の左側、芝生の方に上屋を建てて計画をしておりましたが、冬季間での風雪や強風などを配慮し、母屋のテラスの中央に位置する所に配置いたしました。テラスは母屋のひさしが伸びており、風雪や強風をさえぎることが容易となることや、施設と一体的に利用されることから、この場所に変更したものでございます。変更した主な点の説明はただ今行いましたが、全体床面積につきましては、当初と同じく1,120.03平方メートルでございます。次に配置図についてご説明いたしますので、1ページに戻っていただきたいと思います。足湯につきましては、ただ今説明いたしましたように母屋のテラス中央部分に移動いたしました。また、玄関の左側、芝生の中にドッグランを配置したところでございます。

以上で、農林水産直売・食材提供供給施設の平面図並びに配置図の説明を終わります。よろしくご審議願います。

## 村島委員長

ただ今説明ありましたけども、ご審議お願いいたします。

## 前中委員

当初、ドッグランは計画の中に入っていないくて、今回出てきたのですが、その主旨的なものは何なのでしょうか。

## 産業課長

最近旅行される方が、ペットと一緒に車で連れてきていることが良く見受けられまして、運転手が休憩される時はペットも一緒に休憩させるというようなことでございます。他の道の駅な

どでもこのドッグランを整備している所が多々ありますので、本町の道の駅についても、そのようなものを配置したということでございます。

#### **前中委員**

図面ではこの場所に円形で位置しているのですが、この具体的な取り組み云々に関しては、まだ何も挙がってはいないのでしょうか。

#### **産業課長**

場所についてはこの辺りを予定しております。内容といたしましては、ネットを張りまして、この中にペットを放して遊ばせる。管理等については全て飼い主が管理をしまして、当然、糞等についても飼い主が拾ってゴミ袋に入れて処理をするという形で、進めてまいりたいと考えております。

#### **前中委員**

これは利用料金の設定も考えているんですか。

#### **産業課長**

無料で開放したいと考えております。

#### **前中委員**

女満別の道の駅にもドッグランがありますし、確かに必要ですけども、あとは防疫ですね。家畜伝染病のことがちょっとありますので、ドックランに関して言えば、法定伝染病、ワクチン接種のペットでなければだめとか。これはペットを飼っている方であれば法律的に決められていると思うのですが、その辺のことはきちっと精査、調査、検討をしておかないと、なかなか簡単に良いですということにはならない。あとは管理責任者の問題が多分あるのかなと。獣医の配置は必要ないのかどうなのか、その辺もきっちり精査して検討して。多分問題は無いと思うのですが、その辺でわかるところがあれば聞かせてください。

#### **産業課長**

獣医などの配置までは必要無いと思っておりますが、家畜伝染病の関係等、大変今厳しく整備されているようでございますので、女満別町とかいろんな所を十分確認した上で進めてまいりたいと思っております。

#### **勝又委員**

このドッグランですが、この裏の芝生は意外とドックランで使える状態になっているのだけども、だからやっぱりこういうものも必要なのかなと思うのですが、問題は位置的に前側のこの所で良いのか。あまり吠えない犬なら良いのだけども、吠える犬ならうるさいのかなと思って。そんなことで、位置的にはもう少し後ろにやった方が良いのかなと思ったりもするけども。

#### **産業課長**

現在考えておりますドッグランの位置につきましては、移動できるものを考えておりますので、状況を見て少し後ろに下げたり、横にずらしたりということも考えながら進めてまいりたいと思っております。

#### **勝又委員**

それともう1点。渡り廊下ですが、プレイランドに行くのはこれは撤去ってことだったけど、これは下をくぐれるような感じにするのか。

#### **産業課長**

加工室とインドアプレイランドをつなぐ渡り廊下のことだと思いますが、当初はここを全部解体して切り離すと考えていたのですが、パークゴルフ側の通路から車がどんどん通行するようになりますと、交通の面と言うか、人が通ったりしても支障が出て困るということから、引き戸で通行ができるように、人が通り抜けられるようにはしますが、車などが通り抜けられないように壁はそのまま残しておきたいと今は考えておりますので、よろしくをお願いします。

#### **勝又委員**

でも、車が入るといことは考えられるのか。行って行けないことはないけども、駐車場から無理やりこっちに入ってくるような人が果たしているのかどうか。

#### **産業課長**

建物の線路側にも舗装にする管理用道路を用意しております。物資の出し入れなどがありますので。こちらの方に行く時は、加工室とパーゴラの間は舗装をかける予定をしておりますので、どうしても通らなければならない営業車についてはここを通るといことで進めておりますが、先ほど言いました部分をオープンにしておきますと、一般車両なども入ってこられますと、出口が無くなったりする可能性もありますので、そちらの方は人だけが通れる形にしたいということで、今進めております。

#### **村島委員長**

他にございませんか。

#### **田中委員**

パパスランドのこの部分は良いとは思いますが、外溝工事の部分でパパスの横にスーパーがありますが、そこも経営的にはきっと大変でないかなと思うのですよ。今まで気になったのですが、ここの所でさえぎられているような状況なんですよ。でも、トイレや小屋があったりするので、やはりもう少し行き来できるような配慮ができれば考えてもらいたいと。せっかく、この隣でもスーパーを頑張ってくれているので、あの店も無くなれば札弦の人たちも不便も感じると思うので、今はそこをピタッとさえぎったような格好になっているので、そこら辺の配慮もちょっと考えてもらいたいと思います。

#### **産業課長**

隣の商店をされているこの敷地にも、この秋にコインランドリーも整備されているような状況にあります。コインランドリーは多分、道の駅の駐車場を利用されているキャンピングカーの人たちを対象としていると思われますので、今、田中委員からお話がありましたように、この辺は十分検討してまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

#### **勝又委員**

設計の図面ができたわけなのですが、うちらが見る側はプロじゃありませんから、ここがどれだけ間口が広いとか狭いとかは僕らじゃわからないので、そこら辺はもうお任せするしか他にないのですけども、町民会館あたりも厨房がちょっと狭くてというような、今になって意見がありますので、そういうところは細心の注意を払って今後進めていただきたいと思います。細部にわたっては実際の寸法を見たり何なりでは、ちょっとつかみ切れない部分もありますので、実際にできた時にどうなるのかということもありますけども、それらについてはお任せするので、一つ慎重にお願いしたいと思います。

#### **産業課長**

厨房につきましては、現在の厨房は22平方メートルしかございません。今回は約3倍近くの59平方メートルに、パントリーと言う所が配膳などを受けるスペースにもなっておりますので、これらの部分を含めると十分な面積かと思いますが、今後さらにまた検討して、必要な面積を取れるように検討していきたいと思いますので、よろしく願いします。

#### **村島委員長**

他にございませんか。

#### **加藤委員**

1点だけ。今回最終的な案が出たわけですが、前回の委員会で知らされていた維持費は、こういう変更によって変わった部分はあるのか無いのか。その辺について。

#### **産業課長**

建物の総体面積も変わっておりませんし、今回の変更は主に配置の変更に伴うものでございますので、前回お示ししております収入支出の部分につきましては、変更が無いものでございます。

#### **加藤委員**

基本的に再度確認しておきたい点、収入の出る部分について、例えばレストラン部門については黒字になるという表現があったわけですし、売店についても同じく利益部門の中ではプラスという環境になると理解をしているわけでありまして、そういうものは確実に忠実に守っていただけなのか。逆にその辺がマイナスに出た時はどういう措置をされるのか。その辺についての確認だけ、きちっとしておきたいと思います。

#### **産業課長**

新しくできる施設の運営方法については、指定管理者方法により公募により行うこととしてお

ります。その際の委託料、指定管理料でございますが、レストラン、売店につきましては、補助をしないという基本的な考え方で、これは当初から言っている言葉でございます。しかしながら、温泉部門については、入浴料を公衆浴場の金額よりも低い金額で押さえている部分とか、高齢者の入浴については町の条例で無料にしているということもあることから、それらについては前回お示ししている金額程度は補助していかなければならないということで、町長が常日頃言っている部分でございますので、基本的にはその考え方で進めていきたいと考えております。

#### 加藤委員

話については十分に理解はできますが、実際問題として出ないことを願うわけでありますが、出た場合についての考え方、捉え方について、どのように捉えているのか確認をしておきたいと思っております。

#### 産業課長

現状といたしましては、収支計算をお示ししている金額で運営がなされるよう、企業努力してもらいたいと考えているところでございます。

#### 加藤委員

もう1点だけちょっと別な部分を聞きたいと思っております。直売場の関係の中に農産物とお土産ということしか無いわけですが、例えば、このお土産の中に木工品関係だとか、あるいは個人での写真だとかいろんなことがある。そういうスペースだとかは無いですが、きちっとその辺は配慮されているだろうと理解をしていますが、先だってその直売の関係についての町との話合いと言うか、その要望者を集めた会議があって、その中で手数料関係が15%、あるいは20%という表現があったと思うわけですが、その辺の関係と言うのは、町でどのような理解の下にその数字を示されているのか。それは町が示したものではないのか。その辺についてちょっとお伺いをしたいと思います。

#### 産業課長

売店のレイアウトの部分で、野菜、お土産、焼酎、特産品などと示しておりますが、これはあくまでもこのような形で配置してみようかという部分でございます。加藤委員からご質問がありました、木工や写真などいろんな部分もお土産品や特産品の扱いの中で対応してまいりたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。次に先般、野菜などを作っている農家の方々を対象とした打合せ会議の中でいろいろなご意見をいただきましたが、野菜の取扱いにつきましては、大きく3つぐらいの対応の仕方があるかと思っております。1つは、生産者が直接持って来て自ら売る方法、もう1つは、今のパパスのような生産者が直接パパスに持って来て販売はパパスをお願いして、その際に販売手数料を支払うという方法、もう1つは、パパス自らが農協やいろんな所から商品を買って来て自ら売るという方法の3通りがあるかと思っております。それで今、町はどの方法が一番良いのか、生産者と再度検討してまいりたいと思っております。ただし、考えられるのは、今やっているような生産者がパパスまで商品を持ち込んで、パパスが販売手数料をもらって販売していく形が望ましいのではないかと思っております。その際の販売手数料でございますが、15%、20%という数字は、現在パパスが取扱いしている数字でございます、今

後何%にするというお話はまだ一切触れてございませんので、今後の中で決めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいいたします。

**村島委員長**

他にございませんか。

(「なし」との声あり)

**村島委員長**

無いようですので、これで終わりたいと思いますが、道の駅パパスさつるにつきましては、今回、基本計画ということで図面もでき上がりました。今後、12月定例議会に向けて、行政側としても慎重に進めていただきたいと思いますので、このようにお願いして終わりたいと思います。それでは、終わります。

**村島委員長**

それでは、2、次回の委員会について。

**事務局長**

次回につきましては、先ほどの総務文教委員会と同様、今後、委員長と副委員長と日程決定をしたいと思えます。以上でございます。

**村島委員長**

3、その他。

**事務局長**

その他についてはございません。

---

## 閉会の宣告

**村島委員長**

それでは、第11回産業福祉常任委員会を終了いたします。ご苦労様でした。

(閉会 午後3時10分)